

宮 崎 県 感 染 症 週 報

宮崎県感染症情報センター：宮崎県健康増進課・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第43週の発生動向

定点医療機関からの報告総数は670人（定点あたり19.9）で、前週比114%と増加した。

インフルエンザ・小児科定点からの報告

前週に比べ増加した主な疾患はA群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はRSウイルス感染症であった。

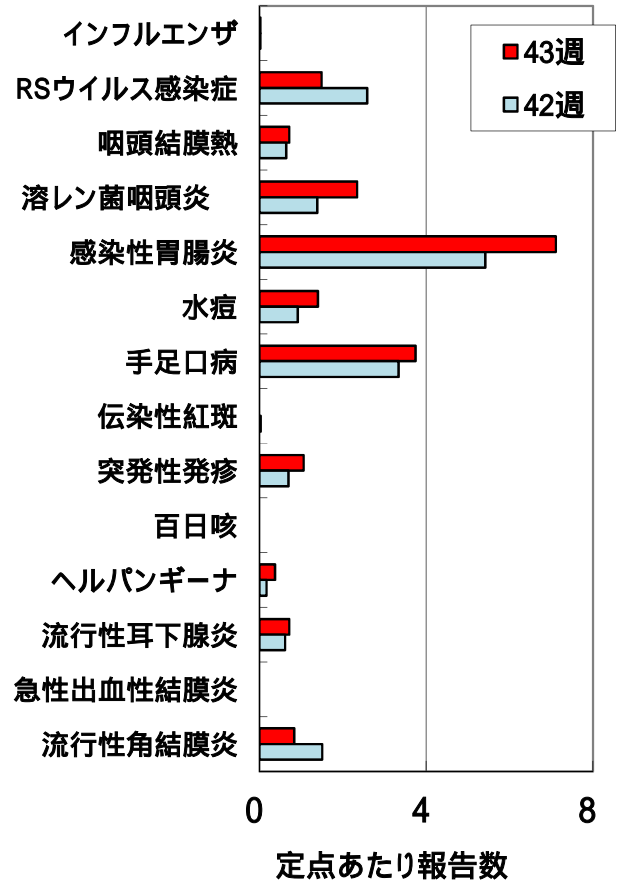
【A群溶血性レンサ球菌咽頭炎】

・報告数は82人（2.3）で前週比169%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（1.2）の約2倍である。延岡（6.5）、日向（5.5）保健所からの報告が多く、年齢別では3歳から5歳が全体の約半数を占めた。

【感染性胃腸炎】

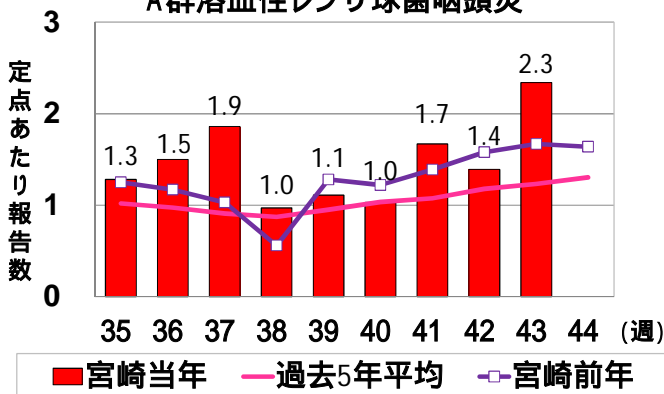
・報告数は249人（7.1）で前週比131%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値（7.6）の約9割である。日南（15.7）、都城（13.0）保健所からの報告が多く、年齢別では1歳から3歳が全体の約4割を占めた。

(前週との比較)

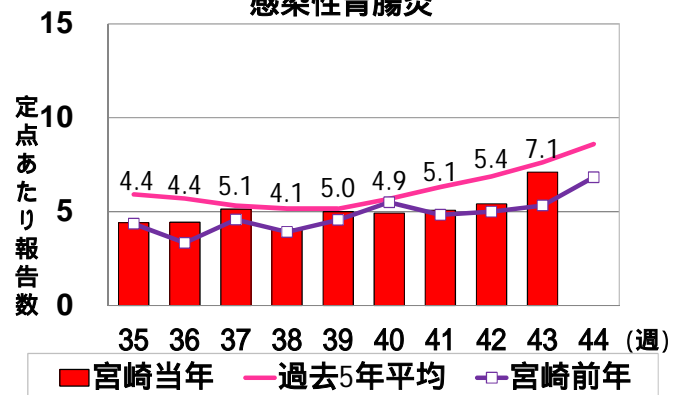


A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



感染性胃腸炎



基幹定点からの報告

マイコプラズマ肺炎：延岡（1人）保健所から報告された。患者は7歳であった。

流行警報レベル開始基準値超過疾患

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	手足口病(6.3)
都城	なし
延岡	なし
日南	咽頭結膜熱(3.0)、手足口病(7.0)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	なし
日向	なし
中央	手足口病(8.0)

* 流行警報レベル開始基準値 *

・咽頭結膜熱(3.0)
・手足口病(5.0)

全数把握対象疾患

- 1 類感染症 : 報告なし。
2 類感染症 : 結核 5 例。
3 類感染症、4 類感染症、5 類感染症 : 報告なし。

	疾患名	報告保健所	年齢群	病型	症状
2類	結核	宮崎市	60 歳代	疑似症	咳、発熱、体重減少
			70 歳代	肺結核	咳
		都城	40 歳代	無症状	-
			40 歳代	無症状	-
		日南	50 歳代	肺結核	咳、痰、発熱

病原体情報（衛生環境研究所微生物部 平成 24 年 10 月 29 日までに検出）

細菌

同定細菌名	年齢(歳)	性別	採取月日	臨床症状等	検出材料	同定日
黄色ブドウ球菌 エンテロトキシンD型	10歳代	男	2012.10.6	不明熱(40.0)	便	2012.10.17
腸管出血性大腸菌(O157:H7 VT2)	80歳代	女	2012.10.12	発熱(37.0)、下痢、血便、腹痛	便	2012.10.17
毒素原性大腸菌(O25:HNM ST _h)	60歳代	男	2012.10.2	下痢 (中国、インド旅行)	便	2012.10.29
<i>Salmonella</i> Braenderup (O7:e,h:e,n,z15)	10歳代	女	2012.10.20		便	2012.10.26
<i>Salmonella</i> Enteritidis (O9:g,m:-)	5~9歳	男	2012.10.20		便	2012.10.26

当所において今年度初めて *Salmonella* Enteritidis(SE) が同定された。国立感染症情報センターによると、SE はサルモネラ属菌の中で過去5年間最も多く検出されている血清型であり、当所でも2001年から2010年まで最も多く分離されていた血清型である。しかし、昨年度SEの検出数は1例のみで、本年度も今回の検出が1例目である。今年度の本県におけるサルモネラ属菌の検出数は昨年度同時期に比べて増えているが、SEの検出数は減少傾向にあり、その理由は明らかになっていない。

ウイルス

報告なし。

全国第 42 週の発生動向

定点医療機関あたりの患者報告総数は 10.5 で、前週比 113%と増加した。今週増加した主な疾患は A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎と感染性胃腸炎で、減少した主な疾患はヘルパンギーナであった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎の報告数は 3,550 人(1.1)で、前週比 130%と増加した。山口県(3.0)、北海道・山形県(各 2.1)からの報告が多く、年齢別では 4 歳から 7 歳が全体の約半数を占めた。

感染性胃腸炎の報告数は 11,755 人(3.7)で、前週比 126%と増加した。福岡県(7.4)、兵庫県(7.3)、沖縄県(7.0)からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 3 歳が全体の約 4 割を占めた。

全数把握対象疾患（全国第 42 週）

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	374 例				
3類感染症	細菌性赤痢	7 例	腸管出血性大腸菌感染症	121 例	腸チフス	1 例
4類感染症	A 型肝炎	4 例	チクングニア熱	1 例	つつが虫病	5 例
	デング熱	5 例	日本紅斑熱	5 例	マラリア	3 例
	レジオネラ症	23 例				
5類感染症	アメーバ赤痢	6 例	ウイルス性肝炎	2 例	急性脳炎	2 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2 例	後天性免疫不全症候群	19 例	ジアルジア症	3 例
	先天性風しん症候群	1 例	梅毒	8 例	破傷風	1 例
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1 例	風しん	35 例	麻しん	3 例

宮崎県 感染症情報

(71定点医療機関)

2012年 第43週(10月22日～10月28日)

疾病名		第42週	第43週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	1	1		1							
	定点あたり	0.02	0.02	0.00	0.10	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	93	52	5	20	14	3	1	5	2	2	
	定点あたり	2.58	1.49	0.56	3.33	3.50	1.00	0.33	1.25	2.00	0.50	0.00
咽頭結膜熱	報告数	23	25	3	1	10	9				2	
	定点あたり	0.64	0.71	0.33	0.17	2.50	3.00	0.00	0.00	0.00	0.50	0.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	50	82	9	4	26	7		12	1	22	1
	定点あたり	1.39	2.34	1.00	0.67	6.50	2.33	0.00	3.00	1.00	5.50	1.00
感染性胃腸炎	報告数	195	249	25	78	12	47	36	12	4	31	4
	定点あたり	5.42	7.11	2.78	13.00	3.00	15.67	12.00	3.00	4.00	7.75	4.00
水痘	報告数	33	49	13	8	14	3	5	2		4	
	定点あたり	0.92	1.40	1.44	1.33	3.50	1.00	1.67	0.50	0.00	1.00	0.00
手足口病	報告数	120	131	57	9	6	21	12	16	1	1	8
	定点あたり	3.33	3.74	6.33	1.50	1.50	7.00	4.00	4.00	1.00	0.25	8.00
伝染性紅斑	報告数	1										
	定点あたり	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	25	37	11	6	8	2	6	2		1	1
	定点あたり	0.69	1.06	1.22	1.00	2.00	0.67	2.00	0.50	0.00	0.25	1.00
百日咳	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	6	13	4	3	2	1		3			
	定点あたり	0.17	0.37	0.44	0.50	0.50	0.33	0.00	0.75	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	報告数	22	25	7	9	1			1		2	5
	定点あたり	0.61	0.71	0.78	1.50	0.25	0.00	0.00	0.25	0.00	0.50	5.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	9	5	5								
	定点あたり	1.50	0.83	1.67	0.00	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数	1	1			1						
	定点あたり	0.14	0.14	0.00	0.00	1.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:58、小児科定点:35(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

全数把握対象疾患累積報告数(2012年第1週～43週)

2類感染症	結核	218例(5)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	65例				
4類感染症	A型肝炎	3例	つつが虫病	13例	デング熱	2例
	日本紅斑熱	9例	レジオネラ症	5例	レプトスピラ症	1例
5類感染症	アメーバ赤痢	3例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	8例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	2例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2例	後天性免疫不全症候群	2例
	梅毒	3例	破傷風	3例	麻しん	8例

()内は今週届出分、再掲